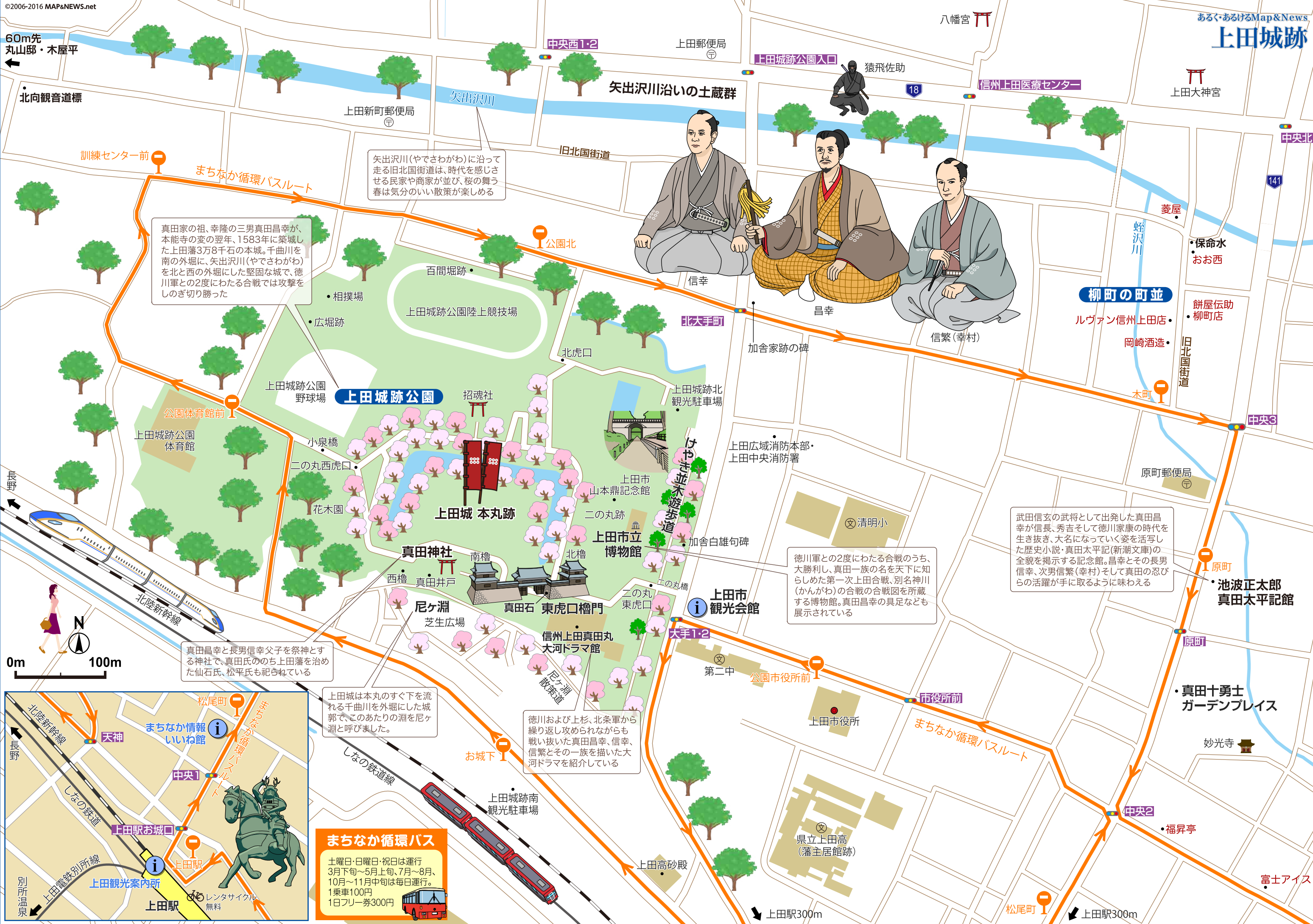


上田城跡



真田家の祖、幸隆の三男真田昌幸が、本能寺の変の翌年、1583年に築した上田藩3万8千石の本城。千曲川を南の外堀に、矢出沢川(やでさわがわ)を北と西の外堀にした堅固な城で、徳川軍との2度にわたる合戦では攻撃をしのぎ切り勝った

矢出沢川(やでさわがわ)に沿って走る旧北国街道は、時代を感じさせる民家や商家が並び、桜の舞う春は気分のいい散策が楽しめる

徳川軍との2度にわたる合戦のうち、大勝利し、真田一族の名を天下に知らしめた第一次上田合戦、別名神川(かながわ)の合戦の合戦図を所蔵する博物館。真田昌幸の具足なども展示されている

武田信玄の武将として出発した真田昌幸が信長、秀吉そして徳川家康の時代を生き抜き、大名になっていく姿を活写した歴史小説・真田太平記(新潮文庫)の全貌を掲示する記念館。昌幸とその長男信幸、次男信繁(幸村)そして真田の忍びらの活躍が手に取るように味わえる

真田昌幸と長男信幸父子を祭神とする神社で、真田氏ののち上田藩を治めた仙石氏、松平氏も祀られている

上田城は本丸のすぐ下を流れる千曲川を外堀にした城郭で、このあたりの淵を尼ヶ淵と呼びました。

徳川および上杉、北条軍から繰り返し攻められながらも戦い抜いた真田昌幸、信幸、信繁とその一族を描いた大河ドラマを紹介している

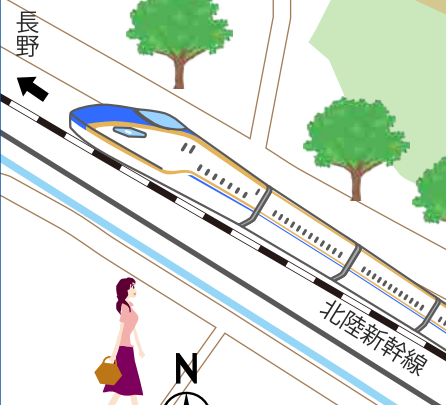
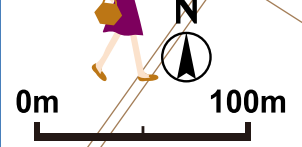
まちなか循環バス

土曜日・日曜日・祝日は運行
3月下旬～5月上旬、7月～8月、
10月～11月中旬は毎日運行。
1乗車100円
1日フリー券300円

上田観光案内所
上田駅前
上田駅前
上田駅前

まちなか循環バス

土曜日・日曜日・祝日は運行
3月下旬～5月上旬、7月～8月、
10月～11月中旬は毎日運行。
1乗車100円
1日フリー券300円



上田駅300m

上田駅300m